



2026年5月8日

各 位

会 社 名 LINE ヤ フ ー 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 出澤 剛
(コード:4689 東証プライム)
問 い 合 わ せ 先 上 級 執 行 役 員 C F O
坂 上 亮 介
(電話:03-6779-4900)

当 社 の 親 会 社 ソフトバンクグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役 会長兼社長執行役員 孫 正義
(コード:9984 東証プライム)

当 社 の 親 会 社 ソフトバンク株式会社
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮川 潤一
(コード:9434 東証プライム)

2026年3月期連結および個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日、以下「当期」といいます。)と、2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日、以下「前期」といいます。)の連結および個別業績の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績と前期実績の差異

(1) 当期連結業績と前期実績の差異

(単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期実績(A) (2026年3月期)	2,036,366	341,322	294,231	283,090	193,692
前期実績(B) (2025年3月期)	1,917,478	315,033	274,882	202,403	153,465
増減額(A-B)	118,887	26,289	19,348	80,686	40,227
増減率(%)	6.2%	8.3%	7.0%	39.9%	26.2%

(2) 差異の理由

・売上収益

当連結会計年度の売上収益は、戦略事業における PayPay 連結(PayPay(株)、PayPay カード(株)および PayPay 銀行(株)等)を中心に増加しました。また、コマース事業における BEENOS(株)および LINE MAN

CORPORATION PTE. LTD. 連結化もあり、2025年10月にアスクル(株)で発生したランサムウェア攻撃によるシステム障害の影響があったものの、過去最高となる2兆363億円となりました。

・営業利益、税引前利益

販促費、人件費、減価償却費および償却費を中心に販管費が増加したものの、LINE MAN CORPORATION PTE. LTD. の連結子会社化による企業結合に伴う再測定益を計上したことにより、当連結会計年度の営業利益および税引前利益は前年同期比で増益となりました。

・当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益

PayPay(株)における繰延税金資産の回収可能性の見直し、および当社がLINE Pay(株)より承継した繰延欠損金の利用に伴う法人所得税の減少により、当連結会計年度の当期利益および親会社の所有者に帰属する当期利益は前年同期比で増益となりました。

2. 個別業績と前期実績の差異

(1) 当期個別業績と前期実績の差異

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
当期実績 (A) (2026年3月期)	769,476	167,306	165,615
前期実績 (B) (2025年3月期)	763,188	65,753	38,277
増減額 (A-B)	6,287	101,553	127,337
増減率 (%)	0.8%	154.5%	332.7%

(2) 差異の理由

・売上高

個別業績の売上高は、概ね前期同水準の着地となりました。

・経常利益

連結子会社からの受取配当金の増加により、個別業績の経常利益は前年同期比で増益となりました。

・当期純利益

上記の受取配当金増加による増益、Zフィナンシャル(株)およびLINE Pay(株)をそれぞれ吸収合併したことに伴う抱合せ株式消滅差益の特別利益への計上、ならびに当該合併によりLINE Pay(株)から承継した繰延欠損金の利用に伴う法人税、住民税および事業税の減少により、個別業績の当期純利益は前年同期比で増益となりました。

以上